

Edition #01

September 2024

TAKE FREE

Ebina General Hospital

わくわく

WAKUWAKU

READ MORE

創刊号

2024年9月

これからの海老名総合病院
検診にいこう！乳がん
おしえて！頼れるドクター
わくわくEBINA
わくわくレシピ

正
番
入
口
EMERGENCY
救急車
→

服部病院長に聞く これからの海老名総合病院

この度は当院の広報誌「WAKUWAKU」を手にしていただき、ありがとうございます。創刊号ということで当院のこれからについて少し述べさせていただきます。

当院は、1983年に「救急こそが医療の原点である」という想いのもと日本医科大学出身の若い4人の医師が設立した病院です。その創業者の想いを軸として、この40年間、地域に根ざした医療を提供すべく職員一丸となって努力してまいりました。おかげさまで2017年には県央2次医療圏で唯一の救命救急センターを開設することができ、昨年（2023年）は1万台を超える救急車の受け入れを行いました。

これは全国でみても17番目に多い救急車受け入れ台数でした。私たちは今後も創業者の理念を常に意識し、救急医療の高度化に向けて更なる拡充を進めていきたいと考えております。

一方で、日本人の2人に1人がかかるといわれているがん治療にも力を注ぎたいと考えています。私が医師になった30年以上前のがん治療は、治療の選択肢が少ない上に効果もかなり限定的でした。特に転移を有するがん治療の場合、『生命』を永らえることに注力せざるを得ないものでした。それでも延命効果は期待されるほどのものではありませんでした。しかし、医学の進歩とともに転移のみられるがんの患者さんに対しても有効な治療法が開発されてきました。

海老名総合病院
病院長

服部智任

1985年 滋賀医科大学卒業。日本医科大学付属病院初期研修後、同大学泌尿器科学講座助手。米国プリガム・アンド・ウィメンズ病院、北村山公立病院泌尿器科医長、日本医科大学泌尿器科学講師を経て、2000年仁愛会（現JMA）。08年、海老名メディカルプラザ院長、12年海老名総合病院副院長、15年から現職。日本泌尿器科学会泌尿器科専門医。医学博士



海老名

EBINA G

『生命』を永らえるためだけだった治療が、生き生きとした『生活』を送るための治療へと変化していったのです。がん治療をしながら仕事を続けられる方も増えてきました。

当院では、そんな状況を鑑み『生命』だけでなく『生活』も支えるがん治療を提供していきたいと考えています。

これまでは病院という特性上、医療提供に関わる事柄で皆様のお役に立ちたいと思い活動をしてきました。しかし、これからは更に一步進んで地域の一員として医療以外にも活動の場を広げ地域貢献を果たしていきたいと考えています。そんな活動から地域のみなさまから海老名総合病院のファン！といただけるようがんばりたいと思っております。

これからもよろしく願いいたします。

➤➤ 将来的に目指している姿や方向性

海老名総合病院が、地域の基幹病院として求められる質の高い医療を提供することを基本としながら、地域で活躍できる（医療分野以外にも含めた）人材の育成に携わる組織でありたいと考えています。

➤➤ 病院の運営方針や基本的な考え方

私は、ハッピーでない病院職員が目目の患者さんに優しくすることはできないと考えています。そのような意味合いから、職員がハッピーであるような職場環境整備が私の基本的な考え方です。その上で、「断らない救急」をはじめとした地域から求められる医療を継続的に提供していく病院運営を心がけています。

➤➤ 海老名総合病院



開設 1983年9月

所在地 〒243-0432 神奈川県海老名市中央4丁目16番地1号

救命救急センター（救急集中治療科）

心臓血管センター（循環器内科、心臓血管外科）

脳神経センター（脳神経外科、神経内科）

診療科目 マタニティセンター（産科、婦人科）

糖尿病センター（糖尿病内科）

総合診療科、消化器内科、血液内科、呼吸器内科、腎臓内科、小児科、泌尿器科、外科、整形外科、乳腺外科、形成外科、呼吸器外科、眼科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、画像診断科、IVR科、麻酔科、病理診断科

9人にひとりが乳がんにかかるとされ、日本人の女性が最もかかりやすいがんです。

今回は海老名総合病院
乳腺外科 上島医師に
お話しを聞きました！

乳がんとは？

乳がんの約90%は乳管から発生し、乳管がんと呼ばれます。小葉から発生する乳がんが約5〜10%あり、小葉がんと呼ばれます。

乳がんは、小さいうちに見つけると、治る可能性の高い病気です。早期に見つかった場合、90%以上は治ります。乳がんが進行するとリンパ節や骨、肺、肝臓など、乳房以外の臓器にがん細胞が転移して、様々な症状をひきおこしたり、命を脅かしたりするようになります。

乳がんは男性にも発生します。男性の乳がんは、年間の死亡数で女性の乳がんの100分の1以下のまれながんです。男性乳がんに対する治療の流れは、基本的には女性乳がんと同じです。また、男性乳がんの予後は女性乳がん比べて大きな差はありません。

検診にいこう！ 乳がん

乳腺外科：上島 知子

2004年 大分大学卒業
日本外科学会 外科専門医
日本乳癌学会 乳腺専門医
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医
マンモグラフィ読影認定医
乳房再建用エキスパンダー・インプラント
実施医師

検診にいこう！

海外に比べて日本は乳がん検診の受診率が低いと言われ、それは海老名周辺も例外ではありません。乳がん検診で精密検査が必要だと指摘されて乳腺外科を受診される方もいますが、検診を受けた経験が少ない人や、受けたことがない方が、自覚症状が出た後に受診されるケースも多いです。

検診で発見されることが多い超早期の乳がんと言われる非浸潤がんの場合は、手術するだけで術後治療は不要となることもあります。しかし、タイプにもよりますが、自分で腫瘍に気づいた時点では、一段階進んでいることが多く、腋窩リンパ節に転移している場合などは、抗がん剤治療など様々な



治療が必要となることがあります。時間も費用も、患者さんの精神的な負担も大変大きくなってしまいます。より早期に乳がんを発見するために、この地域の乳がん検診の受診率を上げることが大きな課題だと感じています。

早期発見・治療

乳がん検診の受診率が低いことには、年齢が影響していると感じています。乳がんは高齢で発症する方も多いですが、50歳前後にも多いです。この世代の女性は仕事や家庭のことが忙しく、自分のことが後回しになってしまいう傾向があります。

次に、海老名エリアで検診を行う施設が少ないことも、乳がん検診の受診率が低い原因のひとつだと考えます。海老名市内でバス検診以外に乳がん検診を行っている医療機関は数か所でした。そのため、当グループでも「カラダテラス海老名」という乳がん検診も行える施設を開設しました。少しでも地域の検診受診率を上げることには貢献できればと思っています。

具体的には40歳以上の女性は2年に1回のマンモグラフィ検診を受けることをおすすめします。エコー検診は任意のため、自費検診になりますが、30代の方や40歳以上でもマンモグラフィで「高濃度乳腺」の指摘があった方はエコー検診もおすすめします。

乳がんの患者さんの多くは、家のことを切り盛りしながら治療を受けていらっしゃると思います。最近では男性も家事に協力的になっていますが、それでも50歳前後の女性は仕事と家庭の都合をうまく調整しないと治療が進まないということがあります。高齢の女性になると、比較的時間の余裕があっても通院時間も取りやすい方が多いものの、退院直後から家事が待っていたり、「食事の支度もできない旦那を置いて入院できない」と話したりする方もいます。乳がん患者さんが、心身ともに負担が非常に大きくなっている状態です。

ぜひ患者さんおひとり、おひとりが治療に専念できるように、患者さんのおかれた環境への理解がもっと広まることを願っています。



カランダテラス海老名



2022年4月に開院した「カランダテラス海老名」は、小田急線・相鉄本線、JR相模線の海老名駅ともに直結のペDESTリアンデッキに面した、ピナガーデンズパーチ内にある健診部門とクリニック部門の2つの機能を備えた複合型医療施設です。健診部門では、人間ドックや健康診断・市検診、子宮がん・乳がん・胃がん等各種がん検診が受けられます。個室で問診や採血など基本的な検査が受けられ、また、タブレットの誘導で待ち時間を短縮しスピーディーに健診が受けられます。検査の結果、再検査や定期的な通院が必要になった際には、その日のうちにクリニック部門を受診でき、より精密な検査などが必要になった場合は、海老名総合病院をはじめとする同法人内での専門的なサポート体制も充実しています。

PINK RIBBON

ピンクリボン運動とは、乳がんの「早期発見・早期治療」の大切さを世界の女性たちに伝える運動です。毎年10月はピンクリボン月間として、日本各地で様々な取り組みが行われています。



おしえて！ 頼れるドクター

腎健クリニック 高橋 浩雄 先生

医師を目指したきっかけや先生の専門分野について教えてください。

曾祖父の代から医師として多くの患者さんの診療にあたっているその姿をみていたのと、高校生の時に母方の祖父が他界し、身近な親族の死をきっかけに自然と医師をめざすようになりました。

元々は東海大学医学部付属病院の腎代謝内科で勤務をしており、慢性腎臓病の管理イコール生活習慣病の管理を行っていました。

クリニックではどのような症状や病気をみてもらえますか？

当院は血液透析療法だけでなく、内科・腎臓内科・泌尿器科などの疾患も診ていきます。4月から磯崎先生も加わり、透析導入前の慢性腎臓病の管理や生活習慣病、たんぱく尿などの診療を行っています。

体成分分析装置（インボディ）にて筋肉・脂肪量を計測し、体の健康状態（運動不足



モダンでホテルのような外観のクリニックです



エントランスも窓が大きく明るく緑がたくさんありました



高橋 浩雄 院長

とても優しく分かりやすくお話ししていただきました。ありがとうございました！

など）を確認することと並行して栄養状態（低栄養など）を把握することで食事改善や運動管理などの指導も行っていきます。

これらは医師だけでなく、管理栄養士や看護師など多くの職種がひとりひとりの患者さんに関わり、患者さんの満足度に合わせて病気のコントロールを行っています。

また、血液透析も、朝の時間帯と夕方時間帯があり、仕事帰りの方など患者さんのライフスタイルに合わせて、治療をお受けいただけます。

送迎についても海老名市だけでなく、綾瀬市や座間市などの患者さんのご自宅にもお迎えにあがっていますので安心して透析が受けられます。

地域の方へメッセージをお願いします！

健康診断などの尿検査でひっかかったら、そのままにせず、すぐに受診してください。腎臓病は症状が出ないことがほとんどです。早く受診をして、早期治療につなげてもらえればと思います。



医療法人社団観世会

腎健クリニック

診療科目 内科/人工透析内科/腎臓内科/泌尿器科
 設立 1992年10月15日
 許可病床数 人工透析用ベッド 70床
 院長 高橋 浩雄
 予防接種 インフルエンザ/B型肝炎/破傷風/肺炎球菌/風疹(成人)

	月	火	水	木	金	土
9:30~12:15	●	●	●	●	●	●
15:00~17:45	●	●	●	●	●	●



※ 泌尿器科は一部変更あり

わくわく EBINA



わくわく隊が
取材してきました！

このコーナーは海老名のお店をリレー形式でご紹介していきます。記念すべき第1回目は海老名総合病院にもキッチンカーで出店くださっている古民家イタリアン「Totty」さんにお邪魔しました。

▼▼▼ いろんなご縁で オープンしたイタリアン

元タシェフが海老名出身、今も海老名在住で、海老名でのスタートが「おとこの料理教室」でした。

そこに参加してくださった方がこちらの家主様を紹介してください、大切な土地を使わせていただくことができました。空き家のリノベーションも建築士である家主様の娘様が手がけてくださいました。

オープンしたのが、2021年6月でコロナの真っ最中だったので、結構不安もあったんですけど、何とか今のところまでこられました。お店といっしょにキッチンカーもやっています。キッチンカーはもともとシェフがやりたいというのがありました。木材とか

再生材を使ってイチから作り上げの方がいらして、その方にお任せしてオリジナルのものを作ってもらいました。木の温もりが感じられると思います。

▼▼▼ 季節とご縁で作られた メニュー

基本的にはシェフが季節ごとにメニューを提供しています。冬はコース料理がおすすめです。あとは海老名の地のものを使った料理を提供しています。泉橋酒造さんの甘酒を使ったドレッシングや小麦粉も中央農業高校さんが作った

たものをひいてもらい、ピザを作っています。ぜひ食べていただきたいですね。あとはローストビーフも売り切れになることもあるくらい人気です。

店内の座席以外にも春や秋にはテラス席もあり、とても気持ちいいのでぜひいらしてください。

スタッフの皆さんが笑顔で出迎えてくださって、緊張が一瞬で和らぎました。店内の雰囲気とお料理の美味しさで贅沢時間を過ごすことができました。ありがとうございます。



週に1回 海老総にも
キッチンカーが
来てくれます！



Totty 海老名 イタリアン

古民家イタリアンTotty INAMI GARDEN別邸

月曜定休日、火木ランチのみ営業

水金土日：ランチディナー営業

ランチ 11:00-15:00(LO14:00)

ディナー 17:00-20:30(LO19:30)

予約制。ネット予約or電話 046-259-9077



もちもちの食感は何度でも味わいたくなる食感です



甘酒ドレッシングとお野菜の甘みとの相性が抜群！



落ち着いた店内でゆっくりくつろげました！



小麦粉のエピソードを聞いたらさらに美味しく感じました



今回取材をお受けいただいたTotty 名倉侑希さん。昔は人見知りだったという名倉さん。Tottyシェフの神明さんに会って変わったと爽やかな笑顔で取材を受けてくださいました。ありがとうございました！

旬を食べよう！ さんまサンド

(材料) 2個分

- さんま蒲焼 缶詰 1缶
- バンズ 2個
- トマト 輪切りスライス 4枚
- レタス 千切り 適量
- ピザソース、オリーブオイル 適量



(作り方)

- バンズに切込みをいれます。
- 切込み面にオリーブオイルを塗ります。
- バンズをオーブンで焼き、切込み面にピザソースを塗ります。
- 千切りレタス、輪切りにしたトマトを挟み、最後にほぐしたさんまを挟み、出来上がりです。

(さんまは直前に電子レンジで温めておくとさらに美味しくなります！)



管理栄養士 清水陽平

秋の食材の代表である「さんま」を使ったレシピをご紹介します。

今回はお手軽に「さんま」を召し上がっていただくために「缶詰」を使用し、火を使わないメニューにしました。

日本人は主食からとる食物繊維が減っていますので、今回は簡単にとれる全粒粉パンを使用しました。(2個で食物繊維が3.7gと1日のおよそ1/4~1/5相当分摂取できます。) またパンにさんまを挟むだけでは、たんぱく質が少し不足してしまうので、調整豆乳などで補うとバランスの良い食事となります。

海老名総合病院 マスコットキャラクター 募集

マスコットキャラクター制作の目的



- 海老名総合病院では、40周年を機に
もっと病院のことを知ってもらいたい！
もっと好きになってもらいたい！という思いから
マスコットキャラクターを制作することとしました。
- 制作を通じて若い世代の
自由な発想やアイデアで病院のイメージを一新し、
一緒に作り上げていただくことで
親しみを持っていただきたいと考えています。

詳細は
海老名総合病院の
ホームページを
ご確認いただくか
「わくわく隊」まで
お問合せください。

